

外国語学習のめやすマスター研修_2014 夏_事前課題

作成者：胡玉華

学習シナリオ

テーマ：中国人友たちに手作りの年賀状を送りましょう

レベル：2

<場面状況>

年末、K大学中国学科1年学生は、日ごろに中国語学習を手伝ってもらっている同大学の中国人留学生に感謝の気持ちを表すために、手作りの年賀状を送ることにした。

<活動の流れ>

* 6月、中華レストランで中国人留学生との交流会を行った。それ以来、留学生に中国語勉強を手伝ってもらっている。

① 5～6人のグループで、年賀状の作成に必要な文面とデザインについて話し合う。

・語彙、文型、書式、色、図案などに関する問題を「既知」と「未知」に分け、リストにまとめる。

・「既知」部分の確認・「未知」部分の調べ・文面の作成・図案の設計などのタスクをリストアップし、グループ内の役割分担を明確させる。

② 準備の結果をグループで報告し、話し合い、最終作業を確定する。

③ 出来上がった年賀状をクラスで展示し、自己評価する。

④ 留学生のフィードバックを参考に、クラスで目標達成度を評価する。

<「3×3+3」からみる>

言語領域：感謝を表す言葉、季節の表現、

文化領域：干支・年賀状の日中間の相違点

グローバル：グループ間の協働、未知についての調査、

3連繫：学生の個人差の重視、中国人との教室外の交流

テーマ名: 中国人留学生に手作りの年賀状を送ろう。

	言語領域	文化領域	グローバル社会領域
わかる	シナリオ中の該当する箇所 ・新年のあいさつ、感謝の表現がわかる。 ・新年のあいさつ、感謝の表現における日中の違いがわかる。	シナリオ中の該当する箇所 ・新年を祝う習慣を知る ・干支、年賀状などの日中間の違いを知る。	シナリオ中の該当する箇所 ・自己グループクラスー大学にいる「自分」への気づき。
できる	シナリオ中の該当する箇所 ・年賀状の文面を作成ができる。	シナリオ中の該当する箇所 ・日中の違いを配慮した年賀状のデザインができる。	シナリオ中の該当する箇所 ・グループ作業(協働)。 ・作成した年賀状の説明および評価。 ・年賀状作成に必要な情報の調査。
つながる	シナリオ中の該当する箇所 ・年賀状の作成を通して、グループ、クラスのほか、留学生との交流を行う。	シナリオ中の該当する箇所 ・年賀状に対して、クラスメートの評価と留学生の評価の違いに気づき。	シナリオ中の該当する箇所
三連携	シナリオ中の該当する箇所 (関心・意欲・態度)	・年賀状作成における役割の分担: 個人差の重視が実現。	
	シナリオ中の該当する箇所 (既習内容・経験、他教科の内容とつながる)		
	シナリオ中の該当する箇所 (教室外の人・モノ・情報とつながる)	・留学生に年賀状を送る: 教室外の人とのつながりが実現。	